



表郷中学校だより

令和4年 1月21日(金)

ポ フ ラ

第66号

発行者・文責 校長 菊池 篤志

白河市学力調査実施（１、２年）

1月19日(水)、一年間に一度実施する、白河市主催の学力調査を実施しました。1校時から5校時まで、国語、数学、英語、理科、社会の順に行いました。3年生は、すでに12月に実施済みのため、同時進行で別の実力テストを実施しました。

この学力調査は、今年度の学習内容の定着度をみるためのものです。どの教科のどの部分がよくできていて、どの部分が落ち込んでいるのかを確認し、次年度に憂いを残さないために、自分のできない部分の学習を復習することが大切です。今回、できなかった部分は各生徒が十分わかっていると思いますので、自分の弱い部分は補ってほしいと思います。

専門委員会は無し、企画委員会に委員長のみ出席！

新型コロナウイルス感染症が市内でも拡大傾向にあり、いつ感染してもおかしくない状況になっております。

つきましては、1月28日(金)に実施予定の専門委員会については、多くの保護者の皆様は集まることから中止とし、企画委員会を委員長(専門委員長、学年委員長)のみ出席で実施するということになりました。すでに案内を発送し出席を確認していたところですが、本部役員の皆様と相談の上、そのように決めさせていただきましたので、御了承ください。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

父母と教師の会総会は紙面開催の予定

新型コロナウイルス感染症オミクロン株の拡大により、福島県の警戒レベルが「レベル2」となりましたが、県教育委員会では、学校における新しい生活様式の行動基準は「レベル1」を継続するとともに、他県との交流を自粛する方針を立てています。

また、白河市教育委員会からも感染リスクの高い活動を控えるよう、指導を受けております。

これらを受けて、多く集まる行事は慎重に進めたいと考えています。特に、3年生の受験が始まっていますが、コロナに感染した場合は受験ができなくなるため、受験を優先に考えて進めたいと思います。中学校だけでなく、兄弟関係が多い小学校でも、同様の対応が求められるため、すでに、小学校の鈴木PTA会長と中学校の父母と教師の会小林会長、両校の校長・教頭が打合せを実施しました。それを受け、本校の本部役員会を経た結果、「父母と教師の会総会」を紙面開催にするということになりました。

なお、授業参観と学年保護者会も、内容を変えて行いたいと考えています。現在、検討中ですので、決定次第お知らせいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、急遽の変更もあり得ますので、御了承ください。どうぞ、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症対策

学校では、新しい生活様式のガイドラインにより、感染症対策を進めておりますが、今回の感染拡大は、今までにない感染状況であり、白河市内でも拡大傾向にあります。そのため、本校では、白河市教育委員会の指導を受けながら、以下のような取り組みを行なっていますので、御理解・御協力をお願いいたします。

【3密対策、検温、消毒等】

- ・常に身体的距離を保ち、多くの生徒が一堂に会しない。（全校朝会等は、放送による開催とします。）
- ・毎日の検温を継続する。
- ・給食の前の消毒を徹底する。教室に入る際や各部活動でも消毒する。
- ・かぜ等の症状の際は、自宅で過ごす。（欠席にせず、出席停止扱いとなる。）

【授業等について】

- ・感染リスクの高い活動については控え、マスク着用の上、距離を保って個人の活動を中心に実施する。
- ・給食は、黙食を継続する。（会食でクラスターになった事例があるため、給食は特に気をつけています。）

【部活動について】

- ・感染リスクの高い身体接触を伴う活動を控え、個人毎の活動内容を工夫する。
- ・活動中は、マスクを着用する。

【卒業式に向けて】

- ・来賓は無し。（教育委員会のみ。）保護者は2名まで。

【タブレットの持ち帰りについて】

- ・急遽、学級・学年閉鎖、臨時休校になる場合は、タブレットを持ち帰り、自宅での学習に役立てる。（ロイロノートを使って担任とのやりとりをしたり、タブレットドリルを活用したりします。）

アイディアを出し合い、徹底した対策をとりながら、この難局を乗り切っていきたいと思いをします。

保護者の皆様からも御意見もお寄せいただければと思います。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

